

## 予 算 総 括 表

[単位：百万円]

事 業 別	港 名	平成 20 年度 (当初)	平成 21 年度	対前年度比	備 考
港 湾	浜田港	901.0	1,049.0	1.16	防波堤(新北)の整備

## 港湾事業の概要

### (基本方針)

平成 21 年度は、整備目標の明確化や成果主義重視の視点に立った事業実施を図っていきます。また、地域との交流・連携を強化し、港湾と地域が一体となった港湾行政を展開していきます。

### 浜田港改修事業

浜田港では、平成 11 年に福井ふ頭に新しいターミナルが完成し、平成 13 年からは国際定期コンテナ航路が開設しており、山陰西部の物流・交流拠点として、重要な役割を担うことが期待されています。

しかし、現在の浜田港は、冬季の船舶航行の安全性、福井ふ頭を中心とした施設の前面における静穏性の低さに問題を抱えており、定期航路の運航に不可欠な定時性の確保に支障を来たしています。

このような状況を改善し、年間を通じて安全かつ利用しやすい港を構築するため、防波堤(新北)の整備を継続して実施します。

## 『浜田港改修事業』

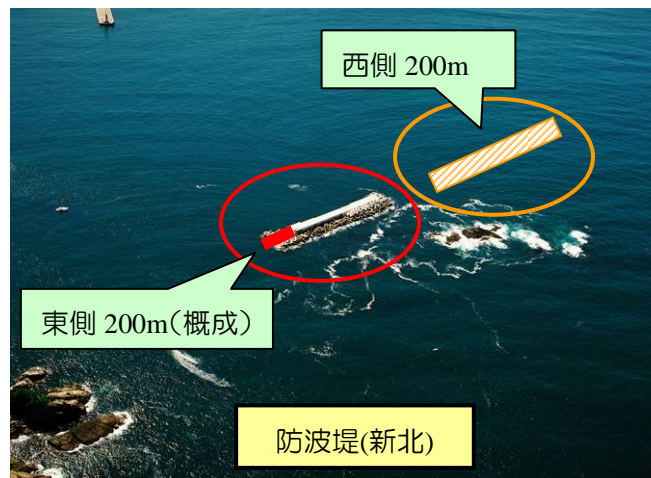
### 1. 事業概要

浜田港では、平成 11 年 11 月、福井心頭に多目的国際ターミナルが概成し、平成 13 年からは国際定期コンテナ航路が開設しており、山陰西部の物流・交流拠点として、重要な役割を担うことが期待されています。しかし、日本海特有の冬季風浪等に対して、船舶の安全な入出港対策および港内静穏度の向上が課題となっています。

現在、この対策として整備を行っている防波堤(新北)により、入出港船舶の操船性が改善され、港内静穏度は、約 65%から 97.5%に向上します。また、日本海を航行する船舶の避難スペースなども確保されることとなります。

平成 12 年度より防波堤(新北)の現地工事を実施していますが、平成 21 年度も引き続き整備促進を図ります。なお、計画延長 400m のうち、東側 200m については今年度に概成することとなります。また、西側 200m については、平成 19 年度より工事実施を図っており、平成 21 年度は、引き続きケーソン製作や基礎捨石投入等の工事を実施していきます。

### 2. 現況写真



### 3. 完成イメージ

